



市政へのご意見、ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎7176・3711 FAX.7176・3716

選挙公約なのに  
こんなのあり!?

市長選後の最初の12月議会。秋山市長の公約に議員の質問が集中しました。

巨額の税金の支出をともなう柏駅前への再開発でも、

**Q** 選挙公約の「駅前の新しい形」とは具体的には何か。

**A** これから検討する。具体的な中身は私の頭の中。申し上げるのは時期尚早だ。

公約に突然出てきた「ふるさと柏ミュージアムの建設」についても、「これから検討していく」として、内容も場所も示しません。

いずれも裏で何らかの協議がされていると推測されますが、秋山市長には市民に積極的に明らかにする姿勢が全く見られません。

市長「中身は私の頭の中」「申し上げるのは時期尚早」

採択された請願

- 子どもたちの放射線被害にかかわる健康診断をさらに拡大
- 柏市独自の教員をさらに増やす
- 教育予算を増やし父母負担を軽減
- 老朽校舎・プール等の改修
- 待機児童の早期解消のため認可保育所の増設
- 近隣市より高い保育料の引き下げ
- 小・中学校の給食費を助成
- 柏ふるさと公園に隣接する大堀川の岸辺の安全対策



昨年9月に子どもが亡くなった大堀川の現場付近

市民と力あわせ憲法を守り抜く



加藤英雄県議（左から3人目）と日本共産党の5人の市議

新春  
2018

党は「戦争のない世界の実現」という人類の願いの結実である憲法9条を守るため、みなさんと力をあわせがんばります。

暮らし・平和・民主主義を壊す安倍政権と、それをはばむ市民と野党共闘の力のせめぎあいのなかで新しい年を迎えました。日本共産

12月議会

- 障害者の外出介護の利用拡大
- 学校給食の第3子無償化を
- コミュニティバス実現へ

共産党が積極提案

●障害者

障害者が外出介護を利用して選挙の演説会へ行こうとしたら、「政治目的に外出介護は利用できない」と断られた例があります。改善の提案に、「投票に行くときや投票の参考にするための演説会は、市民として誰でも参加できるものなので外出介護の利用が可能である」との答弁がありました。また、自宅から通所施設のバスの停留所までの送迎が「自宅出発・自宅帰着が基本なので利用できない」と断

られた事例についても、「自宅からバス停までの利用も可能」「特別な事情があれば、自宅外の利用開始・利用終了も可能」と答弁しました。

●学校給食

子どもの国保料減免の提案（9月議会）につづいて、12月議会の質問では学校給食費の第3子以降無償化を提案しました。



市の試算では、実施した時の財政負担は約1億円。市の予算（一般会計）を年間500

万円の家計に例えれば、1か月340円のやりくりで実現できます。全国で給食費無償化に取り組んでいるのは83自治体（昨年度から20増）。千葉県内でも増えています。柏市でもぜひ実現させましょう。

●コミュニティバス

コミュニティバスは、多くの市民が実現を望んでいます。9月議会では早期実現を求める請願が採択され、柏市の公共交通についての協議会でも、コミュニティ交通の必要性が論議されています。12月議会で共産党は、中央地区の交通不便地域とともに、これまで一貫してコミュニティバスを求めている布施新町地域でも実証実験をすることを求めました。市は、中央地区の実証実験は行うと答弁しましたが、時期を明らかにしていません。早期実現を求めて取り組んでいきます。

「安心できる年金制度」「学校給食費への助成」の請願への各議員の態度（公明・小泉議員は議長）

	柏清風					公明党					共産党				柏愛倶楽部		市民・ネット		護憲		無所属			賛成	反対												
	阿比留	石井	後藤	佐藤	助川	円谷	日暮	古川	山内	山田	山中	小松	田中	塚本	中島	橋口	林	日下	平野	武藤	矢澤	渡部	岡田			永野	山下	吉田	林	松本	宮田	末永	本池	内田	上橋	北村	高松
請願 39号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	22
請願 41号 - 5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	19	16

請願39号は「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設することを求める意見書。請願41号-5は小中学校給食費への助成を求めたもの。